

「折りたたみ式BBQテーブルの製作」

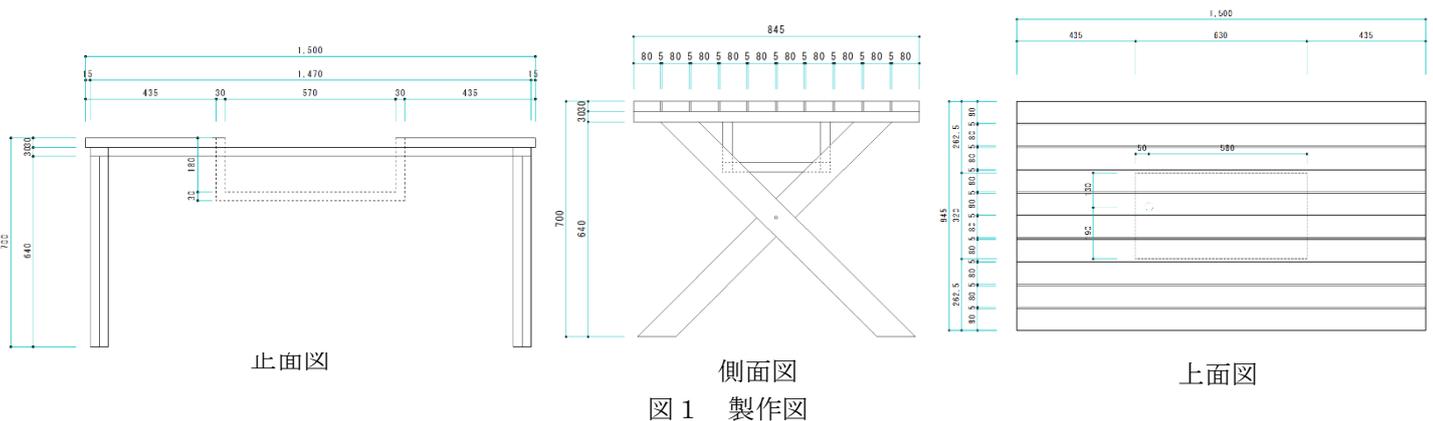
班員：高橋 蓮 指導教員：渡部 貴久 佐藤 正樹

1. はじめに

これまでに学んだ知識や技術を活かし、屋外で使用することのできるBBQテーブルを製作しました。テーマを選んだ理由は、4年間建築科で学んだことを活かしたいと思ったことと、大きな物を作り達成感を味わいたかったからです。また、実用的な物を製作して家族にも使って欲しいと考えました。

2. 研究内容

この作品の特徴は脚が折りたたむという点とコンロを収納することのできるスペースがあるという点です。まず、寸法を決めてj w - c a dで製作図を作成し、脚の収まりをどのようにするか考え、端材を使用して丁番の動きを実験しました。次に自動かな盤、卓上丸のこ、インパクトドライバー等の機械を使用して2×4材を加工、組み立てし、仕上げサンダーで表面をきれいに削りました。コンロ受けを取り付ける際は、実際のコンロを入れて寸法を確認し、深さや幅を決めました。最後は、防腐剤、防虫剤入りの塗料でクリアに塗装し、仕上げています。製作の中で最も苦労したのは、テーブルを安定させることです。当初はぐらつきが大きかったですが、脚と天板のコーナーに斜めの火打ち材を入れることで改善することができました。



3. おわりに

製作をする中で、ぐらつきを抑えるためにはどのようにすればいいのかとても悩みました。脚の形は当初の予定から大幅に変更することになりましたが、無事に完成したので大きな達成感を味わうことができました。高校生活で学んだ知識や技術を活かすことができ、最終的に納得のいく作品を製作することができたのでよかったです。反省点としては、途中で寸法を変更するところが多々あり、その都度大変な思いをしたので、最初の計画段階でもう少しちゃんと考えるべきだったと思います。